



RDFとRSS

RDFとは

Webリソースを自動的に処理することを目的に、コンピュータに理解可能な形でメタデータを表現する枠組み。

表現方法

1. コンテンツにmeta要素やlink要素を使用し、埋め込む。
2. メタデータをXML形式のRDFデータとして別に作成する。
※コチラの方が、コンテンツの種類毎にメタデータの仕様が作成できるので、より柔軟に対応できる。

RSSとは

サイトの各ページのタイトル、アドレス、見出し、更新日時、概要などの「要約」(Summary)を配信するためのXMLフォーマット。

ニュースサイトなどの大量コンテンツを抱えるサイトからブログ、Wikiなどの個人・小規模サイトまで利用されている。

RSS2.0

基本構造

1. XML宣言

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

2. rss要素

version属性は、「2.0」と指定する。

要素は基本的に、<cannel></channel>で記述する。

a. channel要素（必須）

RSS自体に関するメタデータを含める。

- i. title要素 RSSのタイトル。40文字以内。（必須）
- ii. link要素 RSSの対象となるサイトのURI。（必須）
- iii. description要素 概要文。500バイト以内。（必須）
- iv. language要素 言語コード。日本語であれば、「ja」
- v. copyright要素 著作権。「Copyright 2010, Takahiro Umeda」
- vi. managingEditor要素 編集責任者のEmailアドレス。
「umeda@unpod.co.jp (Takahiro Umeda)」
- vii. webMaster要素 技術責任者のEmailアドレス。
「umeda@unpod.co.jp (Takahiro Umeda)」
- viii. pubDate要素 公開日。「Thu, 22 Jul 2010 15:52:00 +0900」
- ix. lastBuildDate要素 最終更新日。「Thu, 22 Jul 2010 15:52:00 +0900」
- x. category要素 RSSが属するカテゴリー名。複数指定可能
<category>CSS</category>
- xi. generator要素 RSSの生成に利用したプログラム。
xii. <generator>PHP</generator>
- xiii. docs要素 RSS2.0仕様のドキュメンテーションURI。
「http://blogs.law.harvard.edu/tech/rss」
- xiv. textinput要素 RSSの検索フォームなど
- xv. image要素 表示するGIF、JPEG、PNG形式のロゴ画像。
 1. url要素 画像のURI。（必須）

2. title要素 画像の代替テキスト。(必須)
3. link要素 画像のリンク先URI。(必須)
4. width要素 画像の幅ピクセル値。「144」～「1」。規定値「88」
5. height要素 画像の高さピクセル値。「400」～「1」。規定値「31」
6. description要素 画像のリンク先の説明文。

xvi. textInput要素 RSSに検索フォームなどの追加で使用する。

1. title属性 フォームボタンラベル。input要素のvalue属性と同じ。
2. description要素 フォームの概要文。
3. name要素 フォーム入力エリアの名前。name属性と同じ。
4. link要素 フォームの送信先。action属性と同じ。

b. item要素

1. title要素
2. link要素
3. description要素
4. author要素 執筆者のEmailアドレス
5. category要素
6. comments要素 コメントページのURI。
7. enclosure要素 添付されているマルチメディアオブジェクトの詳細を指定
<enclosure url="http://www.uni.ne.jp/audio.mp3" type="audio/mp3" />
8. guid要素
9. pubDate要素 公開日。
10. source要素 RSS項目が含まれるRSS名。channel要素のtitle要素と同じ。
url属性は必須。値には、xmlファイルを指定。
<source url="http://www.uni.ne.jp/rss.xml">ユニ報創RSS</source>

RSSの詳細

1. 拡張子「.xml」で保存。
2. link要素で、HTML内に記述
`<link rel="alternate" type="application/rss+xml" title="RSS2.0" href="/rss.xml" />`
3. リンクは以下で指定
`RSS`
4. あらかじめサーバーが、xmlファイルを扱える設定にしておく。
5. RSS例 <http://www.uni-send.com/rss.html>